

107 ブッポウソウ

(ブッポウソウ目)

兵庫県ランク: A

Eurystomus orientalis

繁殖個体群:A 越冬個体群:無 通過個体群:A

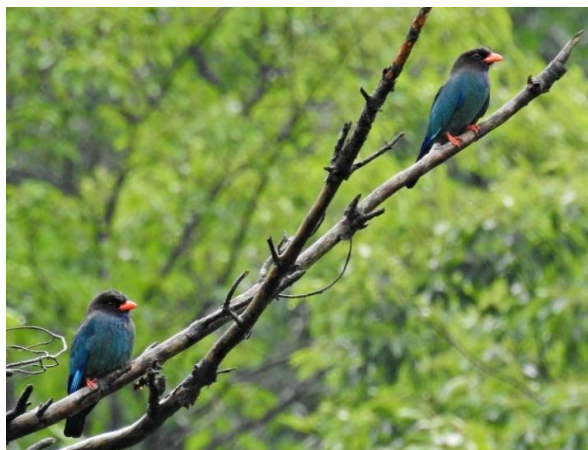
環境省ランク: EN

種の概要

アジア南部から中国北東部、アムール地方、日本、オーストラリア、ソロモン諸島などに繁殖分布する。北方のものは繁殖後は熱帯域に渡る。日本には春に渡来し本州、四国、九州で繁殖する。平地から山地の大木の多い森林や農耕地近くの林に生息し、樹洞やキツツキの古巣、電柱の穴などに営巣する。見通しのよい枝や電線に止まり、飛翔中のコガネムシやトンボなどをフライングキャッチする。

国内分布

北海道、南千島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甕島列島、宇治群島、上三島諸島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島



写真提供：西垣慎治郎

(性別：オス(左)、メス(右))

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

神戸市、姫路市、西宮市、芦屋市、相生市、★豊岡市、加古川市、宝塚市、三木市、小野市、三田市、丹波篠山市、★養父市、丹波市、朝来市、宍粟市、猪名川町、神河町、佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局地的 繁殖	希少
○	○	○			○	○	○	○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-10月に記録がある。かつては県内全域に広く繁殖分布していた。1964年頃を境に、次第に繁殖地が減り、個体数も急減し、1990年頃には但馬地域にごく少数が営巣するだけになった。現在では渡りの時期に稀に記録されるものの、繁殖個体群はほぼ消滅状態にある。

保護上の留意点

山地が隣接する岡山県では保護の下に繁殖しており、個体数も増加している。兵庫県においても、現在の営巣適地に巣箱を架設するなど、積極的な保全対策を行うことで繁殖個体群を再確立できると考えられる。